

(別紙書式)

2023年耳鼻咽喉科月間 申請書

作成日 2023年 3月 19日

地方部会名	東京都地方部会		
代表者名	小島 博己 大久保 公裕		
担当者名	小池		
活動のタイトル	Youtube公式チャンネル動画を用いた花粉症、TEES、嚥下診療の紹介		
アピールポイント	今回、新しく3領域の動画を作成し、公式チャンネルにアップロードしました。2023年3月の耳鼻咽喉科月間にあたり、一般の方向けに易しい表現で明るい画像を用いています。これらの動画によって、耳鼻咽喉科領域の症状に悩む方々が気軽に受診するきっかけとなり、早く悩みを解決して頂けたら幸いです、という気持ちを込めた企画です。		
表彰の対象となる取り組みと波及効果を記述して下さい。図表を添付頂いてもかまいません。	<p>例年、東京都地方部会では“「耳の日」補聴器・難聴無料相談会”を開催していましたが、第64回(2019年3月24日(日))を最後に、2020年、2021年、2022年ともに、新型コロナウイルス感染拡大の影響で見送られました。2023年3月の開催についても協議されましたが、補聴器難聴無料相談会の参加者は高齢者が多いことから、新型コロナウイルス感染拡大リスクを考慮して見送ることとなりました。</p> <p>それに代わるものとして、3月は日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会が耳鼻咽喉科月間として定めた期間であることから、より広く耳鼻咽喉科頭頸部外科に関する情報を発信して社会貢献するために、現代社会で広く利用されている情報ソースである「Youtubeチャンネル」を利用して動画による情報発信を行うこととしました。今回は3領域の新しい動画を発信しています。</p> <p>1つ目は耳領域で、東京慈恵会医科大学の高橋昌寛講師による「内視鏡を使った体にやさしい最新の耳の手術」の動画となります。2つ目は「コロナ新時代における花粉症」で、日本医科大学 大久保公裕先生にご担当いただいています。3つ目は「耳鼻咽喉科医は飲み込む機能を守ります」という嚥下に関する動画を、国立国際医療研究センターの田山二郎生に作成していただきました。</p> <p>どの動画も、現代社会のニーズに即しており一般の方々にわかりやすい内容の動画となっています。また、耳鼻咽喉科医の先生方にもご興味を持っていただける内容となっています。地域医療に携わる先生方に是非ご視聴いただき、患者さまにも視聴をお勧めして頂きたいと考えています。既に、多くの方々に視聴いただいており、耳、鼻、嚥下の症状で悩む方々が耳鼻咽喉科を受診するきっかけとなっていることが想像されます。</p> <p>近年は広い年代の方々がwebから情報を得る時代となりました。耳鼻咽喉科月間を機会に発信した今回のWeb動画が、耳鼻咽喉科疾患で悩む多くの方々のお役に立つことができれば幸いです。</p> <p>https://gakujuysusha.jp/jibika/zibiinkouka.html</p>		

※ 記入のスペースが足りない場合は、適宜拡張してください。